第5回公共施設のあり方に関する基本方針検討委員会討議経過調書								
参 事	課長	主査	担当	担 当	担当			
							日時	平成 28 年 1 月 5 日 (火) 14 時 30 分~16 時 40 分
/	/	/	/	/	/	/		
							+1日 号C	大点条 4 附
							場所	本庁舎 4階 庁議室
	/	/	/	/				
議	1 答申 (素案) について							
題	2 その他							
	1 岁	登 利幸	(委員長)	2	渋井	信和(副委	(員長)	3 桑原 芳夫
出	4 /	、山 満		5	梅本	富士子		6 小山 典子
席	7 多	功 敬		8	坂口	志津子		
者	事務局						オブザーバ	
	1 企画経営室参事(土屋) 2 行政管理課長(小堀)						1 富士通総研	

【委員長】定刻となったので、これより第5回公共施設のあり方に関する基本方針検討委員会を開催する。本日の議題は、次第のとおり大きく2件である。議題に入る前に、事務局から本日の出欠席者の報告と資料の確認をお願いする。

【行政管理課長】本日は2名の委員から欠席の連絡をいただいているが、定員数に達しているので、会議は成立している。続いて、本日の配布資料を確認させていただく。

一配布資料の確認

【委員長】本日は、答申(素案)とされた本資料を改めて確認し、取りまとめることとなる。また、取りまとめた答申(素案)は一度市側の検討組織に示されるということである。最後となる次回では、市側の見解を聞くとともに、最終的な確認と市長への答申ということになる。委員各位におかれては、この点を踏まえ、審議にご協力いただきたい。

1 答申 (素案) について

【委員長】まずは事務局より、答申(素案)の構成等について説明いただきたい。

【行政管理課長】それでは、事前にお送りさせていただいた答申(素案)の構成についてご説明させていただく。まず、表紙をめくった裏側の「答申にあたって」について、資料上はこのようにブランクの状態でお送りしていたが、この部分だけ本日机上に配布させていただいた。これは委員長と調整させていただく中で書き上げたものであり、こちらも合わせて説明をさせていただく。

一答申(素案)の構成及び「答申にあたって」の説明

【委員長】基本方針のIに紐付く推進方策について、ご意見があれば、お願いしたい。

【委員】推進方策に「施設を新設しない」といった内容を入れるべきではないか。また、I-1の方策名では施設の「適正化」となっているが、表現として曖昧なのではないか。

【委員】「適正化」という表現は、どういった状態が「適正」なのかがわかりにくいが、議論の出発点として、公共施設白書で示された将来的な財源不足といったところから始まっており、「答申にあたって」でも「将来のまちづくりのあり方を考えていく」といった文言を入れていることもあるので、方策名の表現としては「適正化」でもよいと考える。

【副委員長】そもそも「適正化」というのは大きな概念であり、柱に掲げている「スリム化」を包含する と思われるため、柱と推進方策の文言を逆にしたほうが良いのではないか。

【富士通総研】これまでの議論を踏まえ、基本方針に掲げる「スリム化」の手法として、単純に施設サー

ビスを廃止して減らすということではなく、複合化等の多様な方策を掲げるという構成にしている。また、そもそも他市に比べ施設数が多くないので、減らす場合も適正な規模を考慮すべきというご指摘を踏まえ、敢えて推進方策の最初に「適正化」の項目を立てている。

【委員】市民感覚としては、「適正化」が柱にあったほうがしっくりくる気がする。

【企画経営室参事】今後の行政需要に対し、公共施設の新設が全く以って不要であるとは言い切れないため、新設の可能性が0となる書きぶりは難しい。柱の説明文では「削減」に触れており、削減しないという意図ではないため、あとは言葉のニュアンスや強弱の問題になるのではないか。また、「適正化」については、以前の議論で、柱の表現を「適正化」としていたところ、それでは弱いというご意見があり、「スリム化」とした経緯があるため、タイトルはこのままとし、全体の文章のニュアンスで調整したい。

【副委員長】I-1について、「公益上、防災上の必要機能」のままとしたほうが具体的でわかりやすいのではないか。

【行政管理課長】前回、「公益上」というのがタイトルにあるとひっかかるというご意見をいただいたため、タイトルからは削除し、文章のみで触れる形にしている。

【委員】柱の説明文で、文末が「期待します」となっている箇所があるが、意図があるのか。

【行政管理課長】修正漏れのため、推進方策と同じ考え方で見直す。

【副委員長】I-5で「公による施設整備に限定されることのない」では市民にはわかりづらいのではないか。文章と同じく「民間施設を活用した」としてはどうか。

【行政管理課長】主旨を違えるものではないため、ご意見のとおり修正する。

【委員長】基本方針のⅡに紐付く推進方策について、ご意見があれば、お願いしたい。

【副委員長】前回の意見が反映されており、問題ないと思う。ただし、「ネーミングライツの導入」は命名権の話であり「広告料収入」とは別物であるため、併記にするよう文章を見直したほうがよい。また、ネーミングライツにも注釈を加えるべきである。

【行政管理課長】ご指摘のように修正する。

【委員長】基本方針のⅢに紐付く推進方策について、ご意見があれば、お願いしたい。

【委員】推進方策Ⅲ-3で「仕組みを構築」とあるが、「仕組み」とは具体的にどのようなものか。例えば、組織を指すのであれば、前述しているため、ここで触れる必要はないと考える。

【行政管理課長】事務局としては、公会計の導入等の関係もあり、公有財産に関するデータの一元管理の 仕組みを想定している。

【委員】公共施設のあり方基本方針について議論してきた委員としては、答申の言葉の表現にこだわるだけでなく、ここで議論してきた取り組み等について、確実に進めていただきたいという思いがある。また、公共施設のスリム化を柱に掲げているが、ただ削減したりするのではなく、今ある施設を当たり前に安全・安心に使えるようにすることが一番大事だと考えており、大前提とすべきであることを念押ししたい。また、検討内容は、委員会内にとどめず、他の委員会や他部署でも活用していただきたい。

【企画経営室参事】事務局としても、施設を安全・安心に使っていただくために様々な取り組みを行うという意識でいる。他部門で進めている保全計画についても、同様の主旨で検討されている。

【副委員長】Ⅲ-2は喫緊の課題であり、具体的な確保策として何があるかは今後の検討事項になるだろうが、推進方策自体は「検討する」ではなく「確保する」と実行を明言すべきではないか。

【行政管理課長】ご指摘のように修正する。

【委員長】答申(素案)全体を通して、ご意見があれば、お願いしたい。

【委員】全体的に遠慮がちではないか。例えば、現状や予測のデータが出されているのだから、推進方策 について、実施時期を可能な限り具体的に記載するようなことはできないのか。

【企画経営室参事】市として答申を踏まえて方針を策定するにあたっては、実効性を担保すべきと考えている。直近の予定としては、来年度に今後 10 年間の施設整備計画を立てる予定であり、中心は既存施設の老朽化対策になると思われるが、そこで可能な範囲で推進方策を盛り込み、具体化していくことを想定している。

【委員長】答申は今後行政が公共施設を維持・管理していく上での教科書的なものになるため、広く参考にできるようにする上で、具体的な時期を盛り込みづらいという面がある。しかし、委員会の思いとして、あいさつ文で「課題を先送りすることがないように」と示させていただいた。

【委員】今後、答申等を市民に公表していくにあたっては、興味を持ってもらえるよう、スローガンのようなものを作ってはどうか。委員のメンバーは、検討を重ねてきており、答申の内容を把握しているが、公共施設白書も含めボリュームがあるので、市民の方にまずは興味を持ってもらわないと、内容を読んでもらえないと思う。

【委員】若い世代へは特に興味を引いてもらうためのキャッチコピーのような仕掛けは重要だと思う。

【委員】関心がないと市報も読まれないというのはまさしくそうだと思う。スローガンだけでなく、委員のみなさんのつながりも活かして PR していけないか。

【行政管理課長】市としても広報掲載時にキャッチコピーのようなものは必要になると考えていた。これまでの議論を踏まえると、例えば、「将来のまちづくりを考え・・」「孫子の代まで引き継ぐ・・」等がキーワードになるのではないか。他にもご意見等があれば、検討委員会後でも構わないので事務局までご連絡いただきたい。

【委員】将来の財政負担のシミュレーションを基に、今後の公共施設のあり方を考えていくというのはよいタイミングであったと思う。意見もよく盛り込んでいただいた。答申後は委員会の手を離れるが、市がしっかり受け取って、まちのために推進していってほしい。

2 その他

【委員長】その他の議題ということであるが、事務局で用意しているものはあるか。

【行政管理課長】その他の議題は2点あり、1点目は会議録確認のお願いである。修正が必要なものについては来週1月12日(火)までにご連絡いただきたい。2点目は次回検討委員会の日程についてである。最終回となることを想定している第6回については1月28日(木)の16時からである。答申(素案)について、本日ご議論いただいたところまでを一旦市側の検討組織に示し、何か特別に意見等があればそれを皆さまにお伝えした上で、第6回で最終的なご確認をいただきたいと考えている。

【委員長】本日用意された議題についてはすべて終了した。以上をもって閉会にする。

一以上一